

# 令和元年度かいぼり結果概要報告【光が丘公園：バードサンクチュアリ池】

## 1. かいぼりの概要

【実施日】 令和元年 11 月 24 日

【天 候】 雨、曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア 36 人・関係者約 30 人

## 2. 結果概要

【水 質】 かいぼり直後、COD、T-N、T-P は減少し、かいぼり後の T-N、T-P はかいぼり前のほぼ半分となりました。泥土の除去や池干しにより栄養塩が減少したと考えられます。かいぼり後の DO は、かいぼり前の約 2 倍となっており、生物が住みやすい環境になっていると考えられます。

【水生生物】 重要種であるドジョウやスジエビは、かいぼり後も引き続き確認されています。一方で、緊急対策の対象である外来種のアメリカザリガニも確認されており、今後も池の生物を見守っていく必要があります。

## 3. 調査結果

### 水質

項目	単位	令和元年度		令和2年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		R1.8.13	R2.2.20	R2.7.31
天候		曇	晴	曇
気温	°C	29.5	13.0	29.5
水温	°C	28.5	12.5	29
透視度	cm	27	18	30
ORP(酸化還元電位)	mV	+150	+438	+341
pH(水素イオン指数)		7.2	8.1	8.6
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	12	11	7.8
BOD(生物化学的酸素消費量)	mg/L	3.0	5.2	2.9
T-N(全窒素)	mg/L	1.16	0.88	0.52
T-P(全リン)	mg/L	0.145	0.107	0.072
DO(溶存酸素)	mg/L	5.2	12.3	10.6
SS(浮遊物質)	mg/L	30	24	14

### 捕獲した生物と個体数

和 名	令和元年		令和2年度	重要種		注3 外来種
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2020) 注1	東京都RDB (2013) 注2 区部	
	R1.7.28	R1.11.24	R2.7.22			
ヒメタニシ		1	11			
スジエビ	2	1,962	8		留意種	
アメリカザリガニ	18	326	10			○
ギンブナ		90				
モツゴ	49	14,406	18			
ドジョウ		4	2	NT		
ナマズ		1			留意種	
クロダハゼ		1,506				
トウヨシノボリ類	21		16			
ニホンイシガメ		2		NT	CR	
ニホンスッポン		1		DD	CR+EN	

かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト 2020 ※2 レッドデータブック東京 2013  
 ※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

